

## B 詳細情報 史料所在情報(静岡県)

No.	収集	区分	文献・史料名	著者	年代	西暦	所在	内容	備考
1		安部川町	(安部川町絵図 慶応4年8月21日改 写)	差出: 丁頭 泰助	元禄6年8 月	1693	静岡県立中央図書館		S092.2/3/103
2		安部川町	『駿河土産』	大道寺友山〔寛永16生 ~享保15歿〕		17C後期以 降1730年 まで	静岡県立中央図書館 (県史所収)	[全体]家康の言行遺蹟雑録。〔遊所関連〕移転案制止・躍見物 など草創期安部川町について、家康の言動を伴う記載あり。	
3		浜松宿	「五海道宿々食売女 御定人数之儀書付」	(浜松宿旅籠町杉浦家)	享保7年以 降	17220000	『糺屋記録』(『濱 松市史 史料編一』所 収)	飯売女は二人に限るといふ触(享保3年)の内容などを書き留め たもの。	
4		安部川町	『武徳編年集成』	木村高敦	元文5年	17400000		『駿河記』に下記のとおり引用あり:「武徳編年集成云、慶長 十四年己酉五月駿府娼家に於て雑卒数度論に及ぶ故、先達て遊 女を放逐せられけるが、安倍川の邊に其地を定めらる。」	未見
5		安部川町	『駿府名細記』		宝暦8年写	17580000 写	静岡県立中央図書館	『駿国雑誌』に下記のとおり引用あり:「駿府名細記云。阿部 川弥勒茶屋賣女あり、其價相対にして、極まらず。」	
6		安部川町	『駿府廣益』前編上 中下	松下孫右衛門扣	宝暦13~ 18年頃	17630000 ~ 17680000 頃	静岡県立中央図書館 (県史所収)	[全体]町奉行主管にかかわる各種執務参考集。天正年間以降の 記録・文書類を参考に引く。後編は翻刻未だが存在。 〔遊所関連〕安部川町の家数などについて。	
7		安部川町 (+八幡町 元通八丁 目・弥勒 町・江尻)	『駿府風土記』	駿府在勤幕吏筆カ	安永年間頃	17720000 ~ 17800000 頃	静岡県立中央図書館 (県史所収)	[全体]駿府および周辺の地誌を主体とする。記述範囲は概ね駿府加 番巡見の範囲。絵図多数。〔遊所関係〕二丁町の略図・二丁町言葉な ど収録。ほか八幡町元通八丁目の比丘尼・弥勒町の売女・江尻の留女 などについても触れる。安倍川町(②史料目録に未記載の内容)につ いては、家数30軒のうち15軒は古来より女郎屋であること、安倍川町創 設期より名主の家はほぼ変わらないこと(『駿城御番衆覚書])など。	
8		安部川町	『駿河国志』	榊原長俊	天明3年	17830000	静岡県立中央図書館 (県史所収)	[全体]宝暦4年・天明3年に駿府勤番を勤めた著者がまとめた地 誌。なお「山田長政戦艦図」の模写・献納者もこの人物。「補 遺」は寛政9年に榊原惟明が編集。	
9		安部川町	『駿河記』	桑原藤泰	文政3年	18200000	静岡県立中央図書館 (県史所収)	[全体]町奉行の命により、巡行調査の結果桑原が地区分担起稿 をまとめたもの。 〔遊所関係〕府中町割の箇所て記載。	
10		安部川町	「相定申一札之事」 (釈文なし)	信濃屋 仲間 小左衛門、 奥州屋 同 静六、 伏見 屋 同 勘右衛門、 若松 屋 同 半蔵、丁字屋 同 武 左衛門 → 小松屋 七 兵衛	文政13年1 月	18300000	静岡県立図書館(安 倍郡下村文書)	遊女屋仲間による取り決め。 「此度■売取締之為仲間中相■之上当月正月Y...」	S092.2/43/173
11		安部川町	「為取替申一札之 事」(釈文なし)	新通り七丁目 江戸屋六 右衛門・丁頭勘兵衛・弥 勒町名主六兵衛→ 小松 屋 七兵衛	天保9年8 月6日	18380000	静岡県立図書館(安 倍郡下村文書)	遊女の揚代にかんする争論の内済力。	S092.2/43/179
12		上本町・下 本町(沼津 宿)	「飯売女直上ヶ趣 意」		天保2年9 月6日	18310000	『沼津市史 史料編 近世3』所収	沼津宿困窮のため、上本町・下本町の飯売女を値上げしたい旨嘆 願。	

13	見付宿 + 袋井宿	「奉公人請状之事」	見付宿西坂町 大塚屋源八・(請人)見付馬場町兵次郎 → 袋井宿旅籠屋 長左衛門	天保2年12月	18310000	磐田市見付上村家所蔵(『磐田市史 史料編2 近世』所収)	見付宿西坂町の大塚屋源八が同家に飯売奉公していた18歳のひなという女子を袋井宿の旅籠屋長左衛門へ4年10ヶ月の年季、給金12両で売り渡す件	
14	安部川町	(安部川町絵図)	差出: 丁頭 武左衛門	天保13年11月	18420000	静岡県立中央図書館		S092.2/3/104
15	安部川町・府中・清水湊・下田町(・弥勒町・府中八幡町・駿東郡黄瀬河・手越)	『駿国雑志』巻之六 遊女町	阿部正信	天保14年	18430000	静岡県立中央図書館	府中の隠し売女「見てくれ」についても触れる。弥勒町茶屋の売女・八幡町元通八丁目の比丘尼は今は絶えたとあり。ほか清水湊美濃輪町遊廓、有渡郡府中八幡町の売比丘尼、また既に廃絶した中世の遊女(駿東郡黄瀬河・手越)などについても記述あり。	
16	安部川町	阿倍川遊女町図並古図(『駿国雑志』別巻第十図)	阿部正信	天保14年	18430000	静岡県立中央図書館	天保年間の現状とともに古図を掲載。	
17	見付宿	「乍恐書付を以奉申上候」	見付宿 伴七代 円次郎→中泉 御役所	天保14年	18430000	『磐田市史 史料編5 近世追補(2)』所収	抱女に関する取り調べへの返答。見付宿 半七代 円次郎のところでは駿府阿部町出身の18歳になる女てつ(本名よね)を年季6年給金11両2部で召抱。なお引請人は駿府元通拾丁目の文四郎。	
18	熱海村(+興津宿)	「差上申一札之事」	熱海村百姓代新吉ほか17名→ 江川太郎左衛門(葦山御役所)	弘化2年	18450000	『清水市史資料 近世二』所収	熱海村にて洗濯女の名目で隠売女複数あり、発覚して処分。洗濯女「まつ」の請人が興津宿の百姓為右衛門。	
19	安部川町	(安部川町絵図 慶応4年8月21日改写)	差出: 丁頭 武左衛門	慶応4年8月21日	18680000	静岡県立中央図書館		S092.2/3/103
20	安部川町	『静岡はなくらべ』	静岡新聞第923号付録	明治14年	18810000			
21	安部川町	『静岡繁昌記』	野村天涯	明治26年	18930000			未見(小長谷)
22	安部川町	「駿府二丁町細見」(『本道案』)	吐志楼	昭和1年	19260000			未見(報告書)
23	安部川町	『晁東仙郷志』	法月吐志楼	昭和2年	19270000	報告書、国会、『二丁町資料集』所収あり		